

ストームグラスを作りました！



ストームグラスは、液体の中の結晶の量によって天気を予測でき、19世紀から使われていたといわれています。最近ではインテリアショップでもよく見かけ、これをデスクに置いたら癒されるだろうなと思っていました。調べてみると、自分でも作れるようでHARIOの平底フラスコで作ってみました。材料は、硝酸カリウム・塩化アンモニウム・樟脳・無水エタノール・精製水です。こちらはすべてドラッグストアで手に入ります。ストームグラスは非常に繊細で、同じレシピで作っても、作る季節によって出来上がりに影響するそうです。結晶がうまくできない場合は量の微調整をすると、美しい結晶ができるようになります。

今は会社のデスクに飾っています。植物を育てるように日々変化があるものを見ているととても癒されます。興味のある方は作り方と注意事項をよく調べ、安全に作ってくださいね。



ストームグラスは、
結晶の状態を見て天気を予測します。

- 液体が透明。結晶が沈殿している
→晴れを予想
- 液体が透明。小さな星のような結晶が浮遊している
→雨の予想
- 大きなシダ状の結晶ができる
→嵐などの荒れ模様を予想
- 低い位置で結晶が見える
→夏の気温の高いときを予想
- 白い液体の中に小さな星のような結晶が浮遊している
→冬の寒いときや雪の予想

HARIO
SCI.
NEWS

VOL.62

HARIO

ハリオサイエンス 株式会社

〒110-0008 東京都台東区池之端 3-1-25

TEL:03-5832-9571

FAX:03-5832-9572

sales@harioscience.com

1個から買える



HARIO SCI.
ONLINESHOP

次号予告
「紅葉」

